

■ 令和6年度実績比 マイナス(現状維持)目標の考え方について

〔1〕

成果測定指標	単位	R6年度の実績値〔見込値〕	R7年度の目標値
一般正味財産増減額	千円	〔△32,046〕	△37,214

〔2〕

成果測定指標	単位	R6年度の実績値〔見込値〕	R7年度の目標値

マイナス
(現状維持)
目標の考え方

令和6年度の実績（見込値）については、環境分野において当初予算通り獲得できなかった事業があるものの、予定外の職員退職に伴う人件費の減少等により、結果として目標値を上回った。

令和7年度については、中期経営計画策定時には想定していなかった国や大阪府の事業の一部縮小・廃止があり、現状は、中期経営計画での収入目標を下回る状況にあるものの、環境分野等において新たな事業の公募等に積極的に参加し事業獲得に努めることにより、中期経営計画の水準以上を目指す。よって、令和7年度の目標値は、中期経営計画の目標値と同値とする。

マイナス
(現状維持)
目標の考え方

--	--